(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7 年 8 月 29 日

佐賀県知事 山口 祥義 殿

提出者 住 所 佐賀県佐賀市水ヶ江二丁目11番23号 氏 名 株式会社 中野建設 代表取締役 中野 武志 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 (0952) 24-3211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物 処理計画の実施状況を報告します。

 事業場の名称
 株式会社 中野建設 佐賀合材工場

 事業場の所在地
 佐賀県佐賀市嘉瀬町扇町2485-1

 事業の種類の6総合工事業

 産業廃棄物処理計画における計画期間
 令和6年4月1日~平成7年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目		目標値		項目		目標値
排  出	量	6000.000	t	全 処 理	里 委 託	量 1000.000 t
自ら再生利 産 業 廃 棄	用を行う物の量	5000.000		優良認定処 理	処理業者へ 委 託	の 量 500.000 t
自ら熱回り産業廃棄	又を行う 物の量	0.000	+	再 生 利 <i>〕</i> 処 理		の 量 500.000 t
自ら中間処理に 産業廃棄		0.000		認 定 熱 回 処 理	収業者へ委託	の 量 0.000 t
自ら埋立ぬ 海洋投入処 産業廃棄	分を行う	0.000	t		収業者以外 行う業者へ 委 託	
事務処理欄						·

(日本工業規格 A列4番)

## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載 した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14) に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者) への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃 棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。





















